

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ぐるぐるめろん島		
○保護者評価実施期間	R7年 11月 14日		～ R7年 1月 17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	60	(回答者数) 55
○従業者評価実施期間	R7年 1月 17日		～ R7年 1月 17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 2月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・活動内容の充実。	・季節に応じたイベントや取り組みを行うことで、お子さまが楽しめるよう工夫しています。	・お子さまの様子や個々の発達段階に合わせた支援をより充実させていきます。
2	・運動や音楽クラブ、保護者相談会、ベアトレ、参観日などの企画を設定していること。	・運動、音楽クラブは月に1回(火曜日)に開催 ・2月、3月は月に4・5回を目安に保護者交流会を設定しています。 ・今年度参観日は3回実施しており、集団療育の参観と同時に親子で一緒に参加できる活動(サーキット、ルールある遊びなど)を設定させてもらっています	・企画やイベントへの参加人数を確保するため、日程や人数調整を行っています。 ・保護者支援にも積極的に取り組んでいます。
3	・様々な職種の職員が在籍していること。	・心理師、作業療法士、保育士、言語聴覚士などが在籍していることから、さまざまな面からアセスメントや話し合いを行っています。	・療育に反映できるような専門性を高めた取り組みを行っています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者様との十分なコミュニケーション時間の確保。	・送迎の際に療育内での様子は毎回共有できるが、家庭での困りごとなどを聞き取時間は、十分な確保が難しいと考えられます。	・保護者様から園や家庭の様子などをお話ができる時間や機会を設け、療育でも支援していけるようにしていきます。
2	・遅れて来所された場合、時間によっては設定活動への参加が難しいことがある。	・プログラムの流れが決まっていることから、来所のタイミングによって(開所から1時間以上の遅れ)は途中からの参加となることがあります。	・途中からの参加の場合も、自由遊びの時間に個別的に取り組んでいます。
3			